



今月の題字写真 >>>

唐辛子

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA TOSABORI
OSAKA Y.M.C.A. CROSS CULTURAL CENTER
1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU, OSAKA, JAPAN, 550-0001
<http://osaka-tosabori.wix.com/tosaboriys>
CHARTERED JUNE 5th 1951



“Let us enjoy our club life together” 一緒にクラブの活動を楽しみましょう！

2017~2018 年度 福島真一 会長主題

主 題

- 国 際 会 長 “Let Us Walk in the Light-Together” 「ともに、光の中を歩もう」 Henry J. Grindheim (ノルウェー)
- アジア太平洋地域会長 “Respect Y’s Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」 Tung Ming Hsiao (台湾)
- 西日本区理事 「2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 大野 勉 (神戸ポート)
- 中 西 部 部 長 「未来には希望がある」 大村 肇 (大阪セネアル)

聖 句

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。

ルカによる福音書 2章 11~12 節

< Public Relations Wellness >

強調 テーマ

ワイズデーをPRして、ワイズメンズクラブの社会的認知度を高めましょう！そして、EMC やクラブ活性化に繋げましょう！

伊藤 剛 広報・情報委員長

ENCOUNTER

工藤義正

皆さんすでにご存知のように全国のYMCAの新しい統一ロゴが10月に発表されました。それに伴う新スローガンは「みつかる (Encounter) つながる (Connect) よくなってゆく (Transform)」とあります。

“Encounter”という単語を見て、40年以上前の鈴木謙介元国際会長標語の“ENCOUNTER On The Y’s Men’s Road”を思い出しました。この標語は当時の土佐堀クラブ英文のブリテン4号(1975年12月発行)に載っていました。すごくインパクトのある言葉です。Y、Y’sとも出会い、つながって、成長してゆく場であることを両方のエンカウンター (Encounter) という言葉が物語っています。

この英文ブリテンはその年7月に熱海で開催された国際大会記事が掲載の特別号で、1面は雨の金閣寺でIBCの皆さんと土佐堀メンバーが集う大きな写真で、2面はこの年の灰谷会長、IBC紹介記事、国際大会報告、3面はクリスマス家族会、4面は入会式セレモニーなどが丁寧に掲載されています。ちなみに編集後記の署名はKai Imamuraとなっています。先日の今村さんを偲ぶ会でのエピソードにもあったようにきっちりと手の込んだ編集ぶりです。

ハワイ、香港、オーストラリア、カナダ、ケニア、など英語圏のIBCも多い我がクラブ、相互訪問することだけが交流ではないので機会があれば、久しぶりに英文ブリテンを発行することを検討するのもいいかもしれません。

To acknowledge the duty that accompanies every right

日 時：2017年11月17日(火) 18:30~20:20
 場 所：大阪 YMCA 会館 902 号室
 内 容：「言葉の世界」朗読は心で読む 卓話・朗読……1 作品



報告者 ・ 岩原 義則

11 月 例 会 報 告

久しぶりに司会の任を務め、今月は、朗読家馬場精子さんを講師にお迎えしました。

芥川龍之介の「蜜柑」の朗読と、朗読の初歩講義を頂きました。昔読んだもの(黙読)でも声で聴くとまた新鮮に聞こえました。声を出すことは大事ですね。普段使わない筋肉を使うことができた感じがします。

他クラブからも今井利子、藤好基子、川岸清、和田早苗、松本武彦各メンと YMCA から林貴子さんも出席され、大変楽しい一時が過ごせました。ありがとうございました!

恒例のオークションも、国際色豊かな、また、地域色豊かな商品が提供されました。ぜひ一度来ていただいて体験して頂ければとおもいます。

報告者 ・ 工藤 義正

11 月 役 員 会 報 告

1. 11月例会
 [11月17日(火) 18:30~20:20 大阪 YMCA902号室]
 プログラム:「言葉の世界」朗読は心で読む
 講演者:馬場精子さん(朗読家)
2. 11月会計報告
3. 今村さんを偲ぶ会報告 参加者:64名
4. 土佐堀カーニバル報告 11月3日(金・祝)
 海産物、CD販売 出席者:11名
5. CS/BF ファンド徴収について
6. 中西部合同新年会 2018年1月20日(土)12:00~15:00



中川メンのご夫君ボブさんもハワイから駆けつけてくださいました。

日 時：2017年11月28日(火) 18:30~20:30
 場 所：奥田ビル3階
 出席者：福島会長、岩田、岩原、岡野、奥田、工藤、小路、水口

7. 第3回中西部評議会 2018年1月20日(土) 午前中
 YMCA会館
8. 土佐堀YMCAクリスマスコンサート 12月8日(金)
 18:30~
9. 土佐堀YMCAチャリティーボウリング
 2018年1月27日(土) 17:30~ 桜橋ボウル
10. ワイズ森・うなぎの森 植樹 2018年5月13日(土)
 高槻 神峯山寺

11月例会出席者数		11月例会出席率		B F		ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	11名	会員例会出席者	11名	切手	0pt	11月分	10,500円	11月分	12,400円
広義・功労会員	2名	メーキャップ	1名	現金	0pt				
メネット	1名	合計	12名						
コメット	2名	現会員数	16名						
ビジター・ゲスト	8名	出席率対象数	12名						
出席者合計	22名	出席率	100%	今期合計	0pt	今期合計	37,500円	残高合計	1,337,531円

韓国 ハンバットクラブ 「今村ワイズを偲んで」

ハンバットクラブと土佐堀クラブが国際兄弟クラブ（IBC）として結縁できるように大変努力をされた今村一之ワイズメンの追悼の言葉を述べるようになったハンバットクラブ会長の呂ヨドウホンです。私は2014年10月に土佐堀クラブを訪問し、2016年4月には土佐堀クラブ65周年記念行事に参加しました。大阪土佐堀クラブが長い歴史を持った名門クラブであり、情熱を持った会長と会員が多いことも知るようになりました。特にハンバットクラブと土佐堀クラブの交流に岩田ワイズの献身的な手助けと奉仕で手厚いもてなしを受け、兄弟愛を分かち合える時間を持つことが出来ました。土佐堀クラブ訪問の時にテーブル毎に一緒に食事をし、対話が出来、お互いの意思疎通が図れるよう、韓国語がわかる会員を準備されたキメ細かい心遣いを目にして、ハンバットクラブ会員として深い感銘を受けました。今村一之ワイズはハンバットクラブと土佐堀クラブのIBC関係締結のために大変な努力と苦勞をされたと聞いています。今村ワイズの業績と生き方が全ての人類によりよい世界を建設するのに目的を持ったワイズメンであり、国際的眼識と情熱・勤勉さを備えた方であったと思います。また、土佐堀クラブの会員全員が今村ワイズの生き方を記憶し、その逝去を惜しむ追悼会を持つという姿を見ながら、そして、一つのクラブの成長と歴史を作るのに献身と苦勞を尽くした今村ワイズの生き方に敬意を表し、ハンバットクラブを代表して追悼の気持ちを送ります。

国際ワイズメン 韓国西部地区 大田地方 ハンバットクラブ会長 呂ドウホン

韓国 三多クラブ「追悼の辞 〈故今村ワイズを偲んで〉」

今年の三月、私たちは土佐堀クラブの巨星、いや、アジア全地域のワイズメンの巨星であった今村ワイズ世界の知らせに大きな悲しみに打ちひしがれました。今日、故今村ワイズの偲ぶ会を迎え、このように集まりました。あの時の悲しみが今だに消え去らないのはどうしたことなのだろうか？それは恐らく、今村ワイズが掘り起こしたワイズメン精神の陰がこの瞬間までも日本と韓国を越えて全世界に亘って長く残っているからではないかと考えます。

こんにち、デジタル遊牧民として生きる現代人にとって、全てのことがその時だけの刹那的で利害打算的な生き方が強要されている今の時代であるけれども、それでも、一筋の希望があると言うなら、ほかでもない、私たち国際ワイズメン運動にありましょう。ワイズメン運動のために一生を通して少しも揺らぐことなく実直に献身された、私たちの故今村ワイズは、あの空にきらめく星と言ってもよいでしょう。日本区理事として、そして国際委員として見せて下さった今村ワイズの指導力が国際的にもいつも誰の口にものぼっているのは決して偶然ではありません。特に1977年済州で開催されたアジア大会の大会長として、あの難しい状況を全て克服して進み、非常に意味があり、大会を成功に導いた時の今村ワイズはそれこそアジアワイズダム巨人でありました。2016年4月2日、大阪はあたり一面に桜が満開でした。今村ワイズはその不便な体にもかかわらず、土佐堀クラブ創立65周年記念行事の会場に車椅子に乗って出てこられました。年齢のためか、元気がなさそうに見えましたが、それでも、私たち三多クラブの会員をご覧になってニコリと微笑んで下さいました。恐らく、その瞬間、20年前、三多クラブとのIBCを結んだ時を含め、長い間、積んで来た両クラブ間の兄弟愛のフィルムが慌ただしく頭の中を忙しく駆けめぐって行ったのではないだろうかと思えます。私たちは確信します。今村ワイズの精神がすなわちワイズメンの精神であり、ワイズメンの精神がすなわち今村精神であると確信します。生前の今村ワイズがなした道を私たちは滔々と歩いて行くのです。今やその道を通して、よりよい世界のために、特にアジアの平和のために一緒に祈り、仲良くし、手をつなぐのです。それでは、「今村ワイズ！安らかにお休みを」

国際ワイズメン 韓国西部地区 大田地方 ハンバットクラブ会長 呂ドウホン



韓国済州三多クラブとIBCナイト開催

故今村一之メンを偲ぶ会にはるばる韓国済州の三多クラブから元メンバーの文大弾（ムンテダン）さん、現会長の金永均（キムヨンギョン）さん、金宗徳（キムチョンドク）さん、文昇鐘（ムンスンジョン）さん4名が来日されました。偲ぶ会のあと4名の皆さんを囲んでIBCナイトを開催しました。中川メンのコメット海音（かいね）さん、大地（だいち）くんも元気に参加してくれました。三多クラブの4名の皆さんは土佐堀クラブ65周年の際にも来日され、今回久しぶりの再会を楽しみました。



写真：中列左から文昇鐘（ムンスンジョン）、文大弾（ムンテダン）さん、金宗徳（キムチョンドク）さん、現会長の金永均（キムヨンギョン）さんを囲んで。

中川メンのハワイ通信～ハワイからALOHA～♪～

子供たちを日本の小学校最終学年に通わせるため、大阪に4月から帰ってきています。途中、夏休みなどハワイに戻ることもありましたが、タップリ、ドブプリ、日本の生活に浸かり、今やすっかりハワイのことなど忘れてしまい、なんてことはありませんが、今回は少し視点を変えて日本から見たハワイの時間の流れについて日々感じたことをお伝えしてみようと思います。

ハワイというと、のんびり、ゆったりと、時間の流れが遅いように思われますが、意外とそうでもない面があるのです。確かに人は何をしてもスローで、大阪人間イラチの私はハワイに戻るたびにイライラしています。が、そのうちに諦めが出て最後には慣れてしまいます。町に出れば車はゆっくり走っているし、買い物をしてレジに並べば前のおばちゃんとレジの店員のベチャクチャおしゃべりが終わるのを済むまでじっと待たねばならないし、レストランに入れば注文をしたくても自分のテーブルの担当ウエイトレスが来てくれるまでじっと待たねばならない。

そんなハワイですが、今回久しぶりに年末を日本で過ごすことになり、なんて日本はのんびりとしてるのだろうと感じています。夏から秋へ、そして冬へとゆっくりと変化していく季節。にぎやかなハロウィンが終わると街はすぐにクリスマスの飾り付けに変わり、それを12月までたっぷり2ヶ月間は楽しめる。師走などと言って慌ただしくなるのは12月に入ってからです。一方、ハワイの方では、ハロウィンからホリデイシーズンに入り、11月の感謝祭、そしてクリスマスと、慌ただしく突っ走っていきます。何をしても、何かをしなくてはならないと、気持ちは追われています。ハワイの師走は10月から始まっている感じです。四季の変化もないので、行事や飾り付けなどで人間が忙しく何かをして秋の雰囲気を作らないといけません。

ハワイから一步離れてやはり四季のある日本は最高！と実感するのです。でも、ハワイにいても日本にいても、最高のクリスマス、新年を過ごしたいものですね。では、みなさん、メリークリスマス！楽しいホリデイをお迎えください！

OYIS Profile 16

OYIS SPORTS DAY 2017-2018

OYIS スポーツデイは、昨年度まで4月に実施していましたが、沢山の新生と多くの新しい先生達を迎えた今年度は、早期に全学の親睦を深める目的で、年度開始が落ち着いた10月21日に予定しました。ところが生憎の天候となり、結局11月23日に延期となりました（少々の雨風関係ないニュージーランド出身の体育ディレクターMattは雨がなんだと息巻いていましたが・・・）。

その前日の22日、またしても雨で開催が危ぶまれる天候となりました。23日の天気予報も午前中雨だったり曇りだったりで判然とせず、保護者の皆さんからの問い合わせがどんどん入り困った事態となりました。結局日頃の行いを信じて強硬実施決定。当日何とか上がってくれて本当に助かりました。

寒い冬空の下、朝早くから教職員みんなの協力でグラウンドから水を掻き出し、テントを建てたり、ジムにストーブを出したり、競技の順番を考えたりと慌ただしく対応する中、保護者の皆さんがぞくぞくと来場され、心配頂いたりお手伝い頂いたりで、少し遅れてのスタートとなりました。

午前中は、学年別短距離走、赤・青・緑のハウス対抗リレー、幼稚園の大パラシュート玉入れなどで大いに盛り上がり、午後には薄日も射ってきて、着せ替え競争、三輪車、袋飛びなど八つのステーションを設け、時間を決めて時計回りに全てのステーションを巡り、それぞれハウスのためのポイント獲得競争をしたり、最後には保護者も参加のハウス対抗綱引きで大クライマックスを迎えました。結果的に例年より参加者の多い一日とすることが出来ました。

(文責：SK生)



日本でお馴染みの競技も大いに盛り上がりました。



2017

December

TOSABORI

MONTHLY MEETING PROGRAM

～ゲスト紹介～

＜ ソプラノ歌手が歌う

♪♪♪ クリスマスソング ♪♪♪ ＞

日時：2017年12月12日（火）18：30～
 会場：土佐堀YMCA 10階
 会費：3,000円
 司会：丹吾礼メン
 担当：3班（丹吾、岡野、小島、中川、水口）

- | | |
|---------------|--------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 福島眞一会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 中川雅世メン |
| 5. 食前感謝 | 中川雅世メン |
| 6. 晚餐と歓談 | 一 同 |
| 7. ゲストスピーチ | 南 奈緒さん |
- 「ソプラノ歌手が歌う ♪♪♪ クリスマスソング ♪♪♪」
- | | |
|---------------|----------|
| 8. インフォメーション | 工藤義正メン |
| 9. YMCAニュース | 小路清一連絡主事 |
| 10. 誕生日・結婚記念日 | 福島眞一会長 |
| 11. ニコニコ | 司 会 者 |
| 12. YMCAの歌 | 一 同 |
| 13. 閉会宣言・点鐘 | 福島眞一会長 |



南 奈緒さん

声楽家（ソプラノ）

大阪音楽大学声楽専攻卒業、卒業時、学内新人演奏会に出演 大阪音楽大学大学院オペラ研究科修了、関西歌曲研究会員、大阪音楽大学演奏員、関西二期会正会員

▽ 今後の予定 ▽

- 12月 —
- | | |
|------------------------|---------|
| 8日(金)土佐堀YMCAクリスマスコンサート | 土佐堀YMCA |
| 12日(火)クラブ例会(18:30～) | 土佐堀YMCA |
| 19日(火)第二例会・役員会(18:30～) | 奥田事務所 |
| 19日(火)ブリテン委員会(19:30～) | 奥田事務所 |
- 1月 —
- | | |
|------------------------|-------------|
| 20日(土)中西部合同新年会 | 大阪YMCA会館ホール |
| 21日(火)クラブ例会(18:30～) | 土佐堀YMCA |
| 28日(火)第二例会・役員会(18:30～) | 奥田事務所 |
| 28日(火)ブリテン委員会(19:30～) | 奥田事務所 |

▽ 今月の誕生日・結婚記念日 ▽

- 誕生日 —
- | | |
|----------|-----------|
| 2日 北村 京子 | 12日 只野 未来 |
|----------|-----------|
- 結婚記念日 —
(なし)

お知らせ

今月の例会は第二火曜日 12月12日に開催されます。
 第二例会・役員会は第三火曜日 12月19日です。
 お間違えのないようご注意ください。

YMCAニュース

■第296回 大阪YMCA早天祈祷会■

日時…2017年12月15日(金)7:30～8:30
 奨励…金 安広さん(在日大韓基督教会牧師)
 場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

★クリスマス献金へのご協力、
 よろしくお願い致します。

担当：本部クリスマス献金事務局
 06-6441-0894 info@osakaymca.org

